

平成 28 年度

事業計画書  
収支予算書



公益財団法人 東京都島しょ振興公社

目 次

I	平成28年度事業計画及び予算について	1
II	平成28年度事業計画書	
1	公益目的事業	
(1)	地域振興に係る特産品の開発、普及、観光の振興、人材育成 及び助成事業	5
(2)	特産品に係る展示販売、斡旋事業	6
(3)	情報・資料の収集提供及び広報事業	7
(4)	地域振興に係る施設の設置・管理運営事業	8
(5)	島しょ間交通網の整備に関する調査・研究及び支援事業	8
2	収益事業等	
(1)	東京愛らんど飲食事業	9
III	平成28年度収支予算書	
	収支予算書（損益ベース）	13
	収支予算書内訳表（損益ベース）	15
	資金調達及び設備投資の見込みについて	17

平成28年2月12日

第3回 理事会 議決

第3回 評議員会 議決

# Ⅱ 事業計画書

## 平成28年度事業計画及び予算について

我が国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、景気は緩やかな回復基調が続いている。しかしながら、中国を始めとするアジア新興国等の景気が下振れし、我が国の景気が下押しされるリスクがあるなど、今後の経済情勢には引き続き注視が必要である。

一方、公社の事業・財務運営については、低金利状況が一段と深刻化し、基本財産・運用財産運用収入は減収を余儀なくされており、引き続き厳しい状況にある。

このような状況において、公社は、第4次中期実施計画（平成28年度～平成30年度）を策定した。この計画に基づき、島しょ地域の振興を推進していくため、地元町村と一層の連携を図りながら、戦略的なビジョンを持ち、真に地域に必要な事業を実施するとともに、効果的、効率的な財政運営を行っていかねばならない。

そのため、今まで以上に創意工夫を凝らし、事業の効率性や実効性の高い事業を重点におくとともに、公益財団法人という社会的信用をバックに、公益事業の一層の推進を図っていくことが必要である。

以上のような視点に立ち、下記の方針に基づき、平成28年度予算を編成する。

### 記

- 1 伊豆諸島・小笠原諸島の振興を図るため、平成28年度が初年度となる第4次中期実施計画に基づき着実な事業展開を図る。また、厳しい財政状況であっても、真に必要な事業については、これを確実に実施するための必要な予算を確保する。
- 2 各事業の実施にあたっては、歳出の精査に取組み、常に費用対効果を検証する一方、事業の基本に立ち返るとともに実施内容を精査し、経費の削減に努めるとともに、新たな事業展開策についても積極的に検討していく。
- 3 各事業を複合的に展開し効率的・効果的な事業運営を行うとともに、島しょ地域の実情にあった事業を展開していくため、地元町村、生産者等関係者との連携をより一層強化する。

なお、個々の事業の運営にあたっては、社会経済状況の動向等を見極めながら柔軟・的確な執行に努める。

## II 平成28年度 事業計画

### 1 公益目的事業 — 東京都島しょ地域の振興に係る事業 予算額 759,086 千円 (対前年度比+47,590 千円)

#### (1) 地域振興に係る特産品の開発、普及、観光の振興、人材育成及び 助成事業 (地域振興事業)

(定款第4条第1項第1号)

予算額 89,805 千円 (対前年度比△5,305 千円)

島しょ地域に有する資源等を用いた特産品の開発・普及に努めるとともに、自ら実施しようという中小企業・グループ等に対し事業経費を補助する。また、観光振興及び人材育成を通じた島しょ地域の振興を図る。

事業名	内容	主な取組
特産品推進 7,575 千円 (+349 千円)	27年度の資源調査結果を引き続き継承し、協力加工業者と協働で、果汁等の加工原材料を開発するとともに、資源の成分調査を行うことにより、その特長をとらえることで、商品化への営業活動を充実させ特産品化を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインプロジェクト実施</li> <li>・特産品資源調査、新たな特産品開発</li> <li>・特産品開発基礎調査</li> </ul>
地域振興補助 33,552 千円 (△142 千円)	特産品・観光振興・人材育成のほか、新たに3つのテーマに係る事業を積極的に実施しようとするグループ等に対し補助を実施するとともに、地域資源を活用した特産品・観光振興に取り組む島しょ地域の中小企業等に対する補助を(公財)東京都中小企業振興公社と連携して実施し、島しょ地域の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域振興補助事業</li> <li>・中小企業等補助事業</li> </ul>
観光振興 21,900 千円 (△6,076 千円)	全島しょ町村参加型のイベントを開催するとともに、首都圏で開催される各種イベントに積極的に参加することにより、島しょ地域のPRを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛らんどフェア開催</li> <li>・その他イベント参加</li> <li>・広告宣伝PR</li> <li>・外国語MAP増刷</li> </ul>
人材育成 13,948 千円 (±0 千円)	島しょ地域の少年少女に対し、スポーツを通じた各島間交流の場となるイベントを実施するなど、視野の広い後継者の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛らんどリーグ開催</li> </ul>

その他、人件費 12,830 千円 (+564 千円)

※ () 内は対前年度比

(2) 特産品に係る展示販売、斡旋事業 (特産品展示販売事業)

(定款第4条第1項第2号)

予算額 31,953 千円 (対前年度比+912 千円)

島しょ地域の特産品販売促進のため、竹芝客船ターミナル内の伊豆諸島・小笠原諸島のアンテナショップ「東京愛らんど」の運営及び特産品の展示販売を行うとともに、カタログ及びインターネットを利用した通信販売を行う。

事業名	内容	主な取組
東京愛らんど 運営事業 15,147 千円 (+718 千円)	島しょ地域の特産品を展示・販売するとともに、店舗運営事業者と連携し、顧客の動向やニーズ等を把握し、店内のイベント等の開催を通じて、特産品のPR及び販路拡大を図る。	・店舗運営
通信販売 (東京愛らんど 市場) 9,106 千円 (△143 千円)	カタログ及びインターネットにより、島しょ地域の特産品の通信販売を行う。また、カタログの電子化などにより一層の販売促進を図る。	・通信販売業務

その他、新店舗 科目存置 1 千円、人件費 7,699 千円 (+337 千円)

※ () 内は対前年度比

(3) 情報・資料の収集提供及び広報事業 (広報宣伝事業)

(定款第4条第1項第3号)

予算額 49,138 千円 (対前年度比 4,424 千円)

島しょ地域の情報・資料収集を行い、広告代理店等を活用した広報宣伝を行うとともに、公社ホームページの充実などにより、島しょ地域の特産品・観光情報等を発信する。

事業名	内容	主な取組
広報宣伝 40,367 千円 (+4,702 千円)	広告代理店を活用し、「島との連携」をキーワードに、多種多様なメディアを通じて島しょ地域の特産品及び観光等のPR活動を実施する。 また、昨年度まで実施していたプロガーツアーについては、検証を行う。 さらに、島嶼地域への「定住・移住」を促すため、町村と共同で「就業を通じた島暮らし」を実感できる滞在型のワーキングホリデーを引き続き実施する。	・ 広告宣伝業務委託 ・ 期間限定広告宣伝 ・ プロガーツアー ・ ワーキングホリデー等実施
愛らんど ネットワーク 1,072 千円 (△615 千円)	公社ホームページの更新を随時実施し、島しょ地域の特産品及び観光情報等を発信する。	・ ホームページ運営

その他、人件費 7,699 千円 (+337 千円)

※ ( ) 内は対前年度比

(4) 地域振興に係る施設の設置・管理運営事業（施設等管理運営事業）  
 （定款第4条第1項第4号）

予算額 14,273 千円（対前年度比+116 千円）

災害用木炭等備蓄の管理運営を行う。

事業名	内容	主な取組
倉庫等賃貸 11,194 千円 (△18 千円)	東京都から災害対策用木炭等備蓄の委託を受け、保管管理を行う。 また、経年劣化が進んでいる箇所については、必要に応じ、改修・修繕を行う。	・災害用木炭等備蓄倉庫保管管理、修繕

その他、人件費 3,079 千円（+134 千円）

※ () 内は対前年度比

(5) 島しょ間交通網の整備に関する調査・研究及び支援事業（交通関連事業）  
 （定款第4条第1項第5号）

予算額 573,917 千円（対前年度比+47,443 千円）

ヘリ・コミューターによる島しょ間の運航についての支援等を行う。

事業名	内容	主な取組
ヘリ・コミューター 運航支援 566,218 千円 (+47,106 千円)	島民の生活安定及び産業振興に重要な役割を担うヘリ・コミューターの島しょ間運航について支援を行うとともに、運航に係る施設・設備の保守管理等を行う。 また、東京愛らんどシャトル搭乗者の増加に向けた取組の検討を関係各所と協働して行う。	・ヘリ・コミューター運航支援等

その他、人件費 7,699 千円（+337 千円）

※ () 内は対前年度比



## 2 収益事業等

### (1) 東京愛らんど飲食事業

予算額 15,501 千円 (対前年度比+1,544 千円)

東京愛らんどにおいて、島しょ地域の農水産物を活用した飲食提供を行う。

事業名	内容	主な取組
東京愛らんど 飲食事業 12,935 千円 (+1,432 千円)	島しょ地域の特産品の販売促進と認知度を向上させるため、運営事業者と連携し、竹芝客船ターミナル内の伊豆諸島・小笠原諸島のアンテナショップ「東京愛らんど」において、飲食提供を行う。	・店舗運営

その他、人件費 2,566 千円 (+112 千円)

※ () 内は対前年度比

# III 収支予算書

# 収支予算（損益ベース）

期 間 （平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（単位：千円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 経常増減の部			
1. 経常収益			
①基本財産運用益	59,050	63,497	△ 4,447
基本財産受取利息	59,050	63,497	△ 4,447
②特定資産運用益	42,579	46,260	△ 3,681
運用財産受取利息	42,579	46,260	△ 3,681
③事業収益	71,128	68,442	2,686
地域振興事業収益	13,948	13,948	0
特産品展示販売事業収益	16,729	14,316	2,413
施設等管理運営事業収益	24,535	24,535	0
交通関連事業収益	15,916	15,643	273
④受取補助金等	555,001	500,001	55,000
受取運営費補助金	0	0	0
受取地方公共団体助成金	555,000	500,000	55,000
受取補助事業	1	1	0
⑤受取負担金	27,373	27,750	△ 377
受取運営負担金	27,372	27,186	186
受取事業負担金	1	564	△ 563
⑥受取寄附金	1	1	0
受取寄附金	1	1	0
⑦雑収益	3,199	3,283	△ 84
雑収益	3,199	3,283	△ 84
経常収益計	758,331	709,234	49,097
2. 経常費用			
①事業費			
給与手当	29,552	29,169	383
臨時雇賃金	1,078	1,078	0
福利厚生費	12,020	10,582	1,438
旅費交通費	13,821	15,877	△ 2,056
通信運搬費	4,111	4,060	51
減価償却費	16,827	16,730	97
什器備品費	322	322	0
消耗品費	533	668	△ 135
会議費	100	100	0
印刷製本費	3,355	6,292	△ 2,937
光熱水料費	6,154	6,154	0
貸借料	10,169	9,932	237
保険料	956	914	42
諸謝金	2,684	3,417	△ 733
広告宣伝費	5,058	6,794	△ 1,736
支払負担金	560,419	510,153	50,266
支払助成金	33,000	33,000	0
租税公課	1,175	1,173	2
特産品費	8,129	8,051	78
修繕費	1,261	2,001	△ 740
委託費	62,393	57,792	4,601
燃料費	166	190	△ 24
雑費	1,304	1,004	300
事業費計	774,587	725,453	49,134

②管理費			
給与手当	6,932	6,842	90
福利厚生費	2,820	2,483	337
旅費交通費	2,217	2,896	△ 679
通信運搬費	600	600	0
減価償却費	331	290	41
什器備品費	100	300	△ 200
消耗品費	635	635	0
会議費	124	126	△ 2
印刷製本費	200	200	0
光熱水料費	1,500	1,800	△ 300
賃借料	6,880	6,997	△ 117
保険料	70	40	30
諸謝金	5,066	4,716	350
租税公課	840	840	0
修繕費	200	200	0
委託費	840	840	0
雑費	3,595	3,182	413
管理費計	32,950	32,987	△ 37
経常費用計	807,537	758,440	49,097
当期経常増減額	△ 49,206	△ 49,206	0
II. 経常外増減の部			
1. 経常外収益	0	0	0
2. 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 49,206	△ 49,206	0

(注) 1 公益目的事業会計に係る経常収益は7億0,511万3千円、経常費用は7億5,908万6千円

2 収益事業等会計に係る経常収益は1,550万1千円、経常費用は1,550万1千円

3 法人会計に係る経常収益は3,771万7千円、経常費用は3,295万円

4 経常外収益、経常外費用は未計上



## 資金調達及び設備投資の見込みについて

### (1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れ・返済の予定

(単位:千円)

借入先	金額	用途
東京都	560,000	公社事業及び法人運営
東京都	△ 560,000	東京都借入金の返済

### (2) 設備投資の見込みについて

当期中における設備投資(除却又は売却を含む。)の予定

(単位:千円)

設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途
福利住宅敷金	収入 220	公社職員福利住宅敷金戻り
福利住宅敷金	支出 440	公社職員福利住宅敷金
木炭倉庫修繕	支出 5,000	資産取得資金(設備取得積立資金)の取崩し
設備取得積立 資金	収入 5,000	木炭倉庫修繕
事務所備品 更新等	支出 1,050	流動資産(みずほ銀行普通預金)の取崩し